

障害のある人たちの今



2023年3月 あいち障害者 センター講座

障害福祉サービスの利用に1割負担を課す障害者自立支援法が2005年に成立して18年。障害者総合支援法に改題されて10年。障害者のくらしの現状はどうでしょうか。事業所の現状はどうでしょうか。法は、障害者や支援する人たちの暮らしを守ってきたのでしょうか。

3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症は、何をもたらしているのでしょうか。

障害のある人の「今」を考えたいと思います。

センターが11月に行った「投票アンケート」の報告をします。

3月4日(土) 前半 10:00~ 後半 13:30~

はじめに

人は、変わる。変えられる。

—発達と発達保障を考える。

お話し 近藤直子理事長

1. 24時間365日支援がある暮らし

①コロナにかかっちゃったけど…

その時私は、ヘルパーは

中野まこさん 障害当事者

②たいへんだー!!

恩田泰寛さん 有限会社CHEER

2. グループホームの暮らし

ホーム利用者でコロナ感染者が出た!!

仲間たちは。職員は。どうした?

川上浩史さん きそがわ福祉会

1・2 意見交換

3. 高齢になった障害のある人の暮らし

【介護保険優先原則・本人調査】最終報告書から

大野健志さん きょうされん常任理事

4. 政治と障害のある人たちと支援する人

たちと【投票アンケート】報告+私の事

小森淳子さん 障害当事者・岐阜協立
大非常勤講師

3・4 意見交換

対面
+
オンライン

参加費：3000円

レジメと資料を紙版で希望の方は4000円

障害者・賛助会員・協
催団体関係者は2000円

レジメと資料を紙版は別
途1000円

**会場：あいち障害者
センター2F 研修室**

会場参加は15名

(定員になり次第締め切り)

主催

NPO あいち障害者センター
協賛

きょうされん愛知支部・
全障研愛知支部
愛障協

【紹介します。】

近藤直子理事長 発達心理学者・日本福祉大学名誉教授

発達と発達保障を、社会を変えてきた変える視点でお話します。

中野まこさん 筋ジス電動車いすユーザー・自立生活センター十彩（といろ）代表

1991年山口生まれ。名古屋市で重度訪問介護を使いながら一人暮らし。日本福祉大学卒業後、豊田市内の障害者団体で活動。

恩田泰寛さん 有限会社CHEER代表

2005年、たった二人ではじまったCHEER。どうすれば「共に歩む」という理念が実現できるのか、あれこれ試行錯誤を繰り返して今のCHEERがあります。

川上浩史さん 社会福祉法人きそがわ福祉会ぬくもりホーム管理者

ぬくもりホームには、一般就労をしている人もいます。その為、平日に休日がある人もみえます。

大野健志さん きょうされん常任理事・社会福祉法人さくらんぼの会理事

1994年名古屋市中川区下之一色に強度行動障害のある仲間3人と一緒に無認可小規模作業所「さくらんぼ作業所」を開所。きょうされん愛知支部前事務局長。

小森淳子さん 1965年岐阜生まれ。脳性まひ当事者。小中高校を通常学級で過ごし、日本福祉大学

卒業後、二児を育てながら講演・執筆活動。子育て終了後大学院に行き、現在、岐阜協立大学非常勤講師。優生保護法問題に取り組んでいる。

申し込みは、以下の項目を記入の上、あいち障害者センターへメールでお送りください。

参加費は2月28日までに振込をお願いします。

振込先：銀行口座：ゆうちょ銀行（9900）〇八九店（089）当座 0078563

払込取扱票：00810-0-78563

加入者名：特定非営利活動法人 あいち障害者センター

主催 NPO あいち障害者センター

問合せ・申込先〒456-0031 名古屋市熱田区神宮 2-3-4 もやいビル

電話 052-682-7911 FAX 052-682-7916 メール soudan732@nifty.com

3 月 4 日 講 座	フリガナ		会場参加・オンライン参加 どちらかを選んでください。
	氏名		
	住所	〒 ー ※連絡先が事業所の場合は、事業所内と記入をお願いします。	
	連絡先電話 (携帯電話)	() ー	
	Mail 必須		

いずれかに○印

①きょうされん加盟事業所職員・②全障研会員・③愛障協賛助会員・④障害者・⑤一般

いずれかに○印 ・レジメと資料を紙版で希望（1000円、郵送希望の方は+400円）

・データーで希望